

注意喚起情報

米づくり技術情報 No.24

令和7年9月26日

胴割粒多発の危険性高まる！ 刈取作業をペースアップ！ 丁寧な乾燥調製を！

やまがた温暖化対応米づくり日本一運動本部

◎今後の気象

9月26日発表の2週間予報では、10月7日まで最高気温が平年より高い予報となっています。

日付	1週目の予報（日別）						2週目の予報（5日間平均）				
	27 土	28 日	29 月	30 火	1 水	2 木	3 金 (1～5日)	4 土 (2～6日)	5 日 (3～7日)	6 月 (4～8日)	7 火 (5～9日)
山形 (最高気温)	26	27	23	25	24	25	24	24	24	23	23
山形 (最低気温)	17	14	17	15	15	15	15	15	15	15	15

かなり高い

高い

平年並

低い

かなり低い

(気象庁HP)

◎今後の技術対策

- ・刈り遅れると胴割粒や茶米などの被害粒が急激に増加し（図1）、品質が低下します。また、今後は気温の高い日が続くため、品質低下が助長されます。農作業事故に十分注意し、刈取作業のペースアップを図りましょう。
- ・刈取り後は、過乾燥とならないように、ゆっくり・丁寧な乾燥を行いましょう。粃摺り時は、ロール幅等を調整し、肌ずれや碎粒、胴割粒がないことを確認しましょう。
- ・「雪若丸」「はえぬき」で茶米が確認されています（図2）。色彩選別機を積極的に使用して最高の一等米に仕上げましょう。

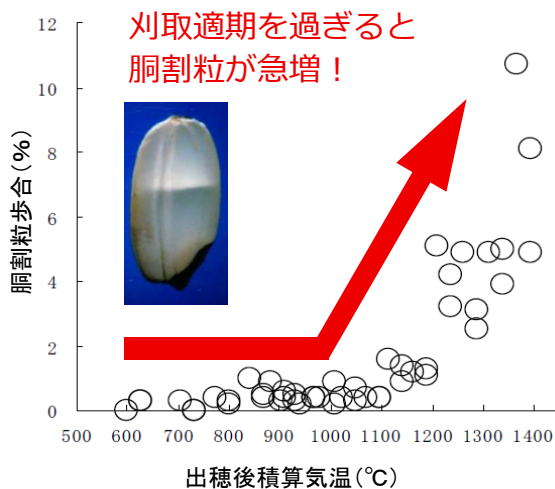


図1 「つや姫」の胴割粒歩合の推移
(H22、農総研セ m稲数2.8～3.5 万粒)

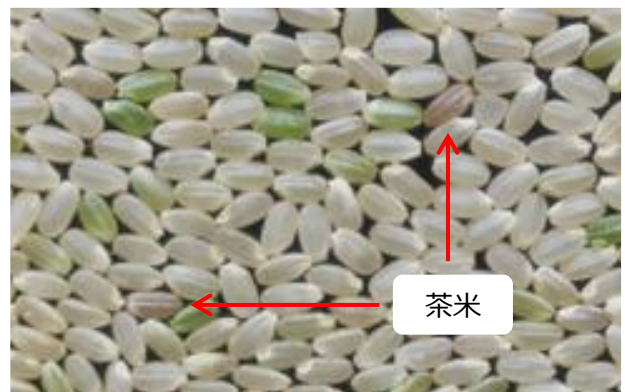


図2 茶米が混入した玄米サンプル

農作業事故に十分注意してください！

農作業は休憩と水分を十分にとりながら、余裕を持って複数人数で行いましょう。
コンバイン作業では、特に「バック時の転倒・転落」「整備・修理中の巻き込まれ」に注意！